

開講年次・時期	1年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	必修	授業形態	講義	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC220	科目名	発達と老化の理解 I	担当者名	橋爪 直美
授業の概要	人間の成長と発達の観点から、ライフサイクルの各期における身体的・心理的・社会的特徴と発達課題に関して幅広い知識を学ぶ。また、各期において、特徴的疾患が及ぼす生活への影響、健康の維持・増進を含めた生活を支援するための基礎的な知識を学習する。				
科目の到達目標	1. 人間の成長、発達段階と発達課題について基礎的理解ができる。 2. 生涯発達の段階について理解し、身体的機能・知的機能・精神的側面の変化と特徴が日常生活にどのように影響しているかを理解できる。 3. 発達段階にみる特徴的な疾患について原因や症状、治療を学ぶ。 4. 日常生活上の留意点と支援、保健医療職とのチームケア連携のポイントについて理解できる。				
DPの観点	⑥専門知識・技能 ⑦思考力 ⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	毎回の授業内容について該当するテキスト箇所を予習(30分程度)し、授業終了後はテキストおよび授業内容配布資料等、適宜復習(30分程度)行うこと。				
フィードバックの方法	期末レポート及び期末試験の結果を返却する。				
単位認定の要件	毎回の授業への意欲的参加をし、積極的かつ真面目に取り組んでいるかを重視する。総合評価(最終試験、授業内活動)が定められた基準に達していることが単位認定の条件である。				
評価の方法・割合(%)	最終試験70%、授業内容活動30%				
履修上の注意事項	毎回テキスト、配布プリントを持参してください。 30分以上の遅刻・早退が3回みとめられた場合、1回の欠席とし換算する。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			発達の基礎的理解:人間の成長と発達の概念を理解する	⑥⑦	リフレクションシート
2			成長・発達の原則と影響要因(身体的側面の変化について)	⑥⑦	ワークシート記入
3			成長・発達の原則と影響要因(心理的側面の変化、愛着について)	⑥⑦	ワークシート記入
4			成長・発達の原則と影響要因(社会的側面の変化について)	⑥⑦	ワークシート記入
5			高齢社会の統計的輪郭	⑥⑦	ワークシート記入
6			発達段階説と老年期の発達課題(ピアジェ、フロイト、エリクソン)	⑥⑦	ワークシート記入
7			保健医療福祉の動向と発達にともなう特徴的な疾病や障害について	⑥⑦	ワークシート記入
8			高齢者医療のしくみ	⑥⑦	ワークシート記入
9			高齢者を支える職種と活動の多様化	⑥⑦⑩	ワークシート記入
10			高齢社会における権利養護	⑥⑦⑩	ワークシート記入
11			道徳性の発達、高齢者虐待について理解する	⑥⑦⑩	ワークシート記入
12			身体的拘束の定義と現状について(安全な環境について)	⑥⑦⑩	ワークシート記入
13			老いの価値観・受容、発達課題の留意点	⑥⑦⑩	ワークシート記入
14			老年期の発達の特徴と人格の尊厳	⑥⑦	ワークシート記入
15			老年期をめぐる今日的課題	⑥⑦⑩	レポート記入と授業振り返り
期末試験			試験		まとめと確認

使用テキスト	最新 介護福祉士養成講座 12巻「発達と老化の理解」(中央法規出版) 編集 介護福祉士養成講座編集委員会
参考文献 参考URL	老年看護学概論「老いを生きる」を支えることとは 改訂第2版 (南江堂) 編集 正木治恵 真田弘美
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

10の観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--